



スキー教室スタートしましたが・・・

21日は5, 6年生がジュネス栗駒スキー場で、22日は3, 4年生が天下森スキー場でのスキー教室が開催されました。どちらも天気はますますで積雪も十分でした。今シーズン初めてやる子どもも、練習をしてきて自信満々の子どもも楽しんでやることができました。

協力者のお願い(重ね重ね)

12月に保護者の皆さんにスキー教室の協力のお願いをしました。今週実際にやってみるとやはりもう少し協力者の方がいた方が安全に気を配れると思われました。6年生は十分でしたが、3, 4, 5年生は1~3名しかおらず、児童数からは決して十分とは言えません。スキークラブの方にもお願いしていますが限りがあります。学年でもう2, 3名の協力が必要かと思われま。指導する必要はありません。5人程度と一緒に安全に滑ってくれるだけでいいのです。

二回目に向けて仕事の都合がつく方でスキーを履いて滑ってくれる方がおりましたら、担任までお知らせください。例年保護者の負担が大きいので外部の関係者にすべて頼めばいいのではという考えもありますが、現状では無理ですのでなんとか保護者の皆さんの協力をお願いします。

1年生はグラウンドで・・・

1年生も「今度こそはスキーをしたいよ」という願いのもとグラウンドでの練習を始めました。これだけは・・・

- 自分で着衣の脱着ができる
- 自分で靴やスキーを履くことができる
- 自分で荷物を出し入れできる



大人がすぐに手助けをしてあげる(×) o r 時間がかかっても自分でやらせる(○)

学習の様子や行事の様子を**三輪小ブログ**でお知らせしています。普段見られない学校生活を発信しています。

ホームページから見られますが、スマホでも右のQRコードを使ってもらえれば簡単に見ることができます。一斉メールのほか保護者の皆さんへの各種連絡にも使っています。

是非、みわっこのサポーターになってください。



みんなのためにできること

---- 道徳の授業から ----

2年生が道徳で「はたらくよろこび」について学習していました。「そうじなんか面倒くせー」と思っている子どもは多いです。でも自分達が使った図工室をきれいにして、次に使う人の気持ちを考えさせる授業を通して「人のためにする心」を学んでいました。たった1時間の授業ですが、1週間に1回の道徳の授業が大事です。そして学校生活のあらゆる場面で心情を育て実践できる子どもを育てているのです。学校だけではできません。もちろんご家庭でも心を育てる場面がたくさんありますね。下に授業のまとめとして2年生が書いた「みんなのことを考えてしようと思うこと」を紹介します。掃除をすることは「いい気持ち」になることがわかったようでした。

- ・そうじの前に机を下げる ・教室のロッカーをきれいにする ・落とし物を拾う
- ・蛇口を次の人のために下に向ける ・本をせいとんしてあげる ・廊下を走っている人を注意する(けがをすると危ないから) ・次に使うために黒板をちゃんときれいにする
- ・出しっ放しにしないで散らかっているモノを片付ける ・雨具かけのジャンパーをかけ直す
- ・そうじを頑張っすっきりとする